



日本バイオセーフティ学会
The Japanese Biological Safety Association

JBSA お知らせ

No. 3 2010

10月28日
学会事務局

[お知らせ]

お知らせ

第10回学会総会・学術集会についての「集会事務局」からのご案内

すでにご案内のとおり、第10回日本バイオセーフティ学会総会・学術集会を倉根一郎学会長(国立感染症研究所)のもと、平成22年12月6日(月)・7日(火)の2日間にわたりパシフィコ横浜にて開催いたします。

本集会では、パネルディスカッションとして、「日本バイオセーフティ学会の明日を考える：バイオセーフティ学会に期待する役割」を企画いたしております。日本寄生虫学会、日本感染症学会、日本医真菌学会、日本ウイルス学会および日本衛生動物学会から推薦をいただいた先生方にそれぞれの学会の立場からご意見を伺い討論していただく予定です。

特別講演として北海道大学の迫田義博先生に「家畜最重要疾病のコントロール-鳥インフルエンザと口蹄疫を比較して-」についてご講演をいただきます。また、緊急講演として東北大学の賀来満夫先生に「耐性菌(仮題)」についてご講演をしていただきます。そのほか、教育講演、2つのセッション(バイオセーフティ：病原体を取り扱う多様な現場の視点からおおよび産学連携とバイオセーフティ)および一般演題(口演)を予定しております。今年度も2日間にわたり、7社の企業からのご協力のもと、バイオセーフティ関連の機器、防護服、病原体輸送器材などの展示を行います。

本総会・学術集会が、社会におけるバイオセーフティのより一層の向上と学会の発展につながりますよう、万障お繰り合わせの上、多数の方にご参加頂けますようお願いいたします。

以上、総会・学術集会事務局より

プログラム案

プログラム案(第二報)をご案内いたしますので、内容をご確認ください。

集会参加費の事前払い込み

会員の集会参加費は1万円です。同封の郵便払込票(集会参加費用)を用いて必ず事前にお支払いくださるようお願いいたします。

懇親会

6日にパシフィコ横浜内ハーバーラウンジBで懇親会を行います。懇親会費は5千円です。懇親会出欠連絡用FAX送信票をお送りいたしますので、出席者は必ず出欠について11月12日(金)までに第10回集会事務局へFAX送信するようお願いいたします。懇親会の参加人数を連絡する必要上、期日を厳守してくださるよう重ねてお願いいたします。なお、本年は懇親会費を当日徴収させていただきます。

今回のお知らせでの送付内容：

1. 郵便払込票(集会参加費用)
2. 懇親会出欠連絡用FAX送信票
3. 会員名簿2010

学会費納入

2010年度(1月-12月)の年会費 5,000円(正会員)、30,000円(賛助会員)をご納入くださいますよう宜しくお願いいたします。納入に際しましては、すでに発送いたしております「払込取扱票」にてご納入ください。

なお、入会金 1,000円、2009年度(1月-12月)までの正会員年会費 5,000円及び賛助会員年会費30,000円を未だ納入していただいていない会員の方は、同様に「払込取扱票」にてご納入くださいますようよろしくお願いいたします。

新規会員紹介

正会員

古川 悠 ダイダシ株式会社
埼玉県入間郡三芳町北永井390

第10回日本バイオセーフティ学会総会・学術集会プログラム(案)第二報

会 場:パシフィコ横浜 アネックスホール F 2 0 5, 2 0 6

第 1 日 目:12月6日(月)

受 付:9時00分より

開会挨拶 [9:50 ~ 10:00]

集会長:国立感染症研究所 副所長 倉根 一郎

セッションI 〈バイオセーフティ:病原体を取り扱う多様な現場の視点から〉[10:00 ~ 12:00]

座 長:賀来 満夫(東北大学大学院) 安藤 秀二(国立感染症研究所)

- | | | |
|-----------------|-----------|-------|
| 1)大学教育・研究室の視点から | 岐阜大学 | 江崎 孝行 |
| 2)病院検査室の視点から | 東北大学病院 検査 | 長沢 光章 |
| 3)地方衛生研究所の視点から | 堺市衛生研究所 | 田中 智之 |
| 4)実験動物施設の視点から | 大阪大学 | 黒澤 努 |

総会 [13:00 ~ 13:30]

特別講演 [13:30 ~ 14:30]

座 長:吉川 泰弘(北里大学)

家畜最重要疾病のコントロール

-鳥インフルエンザと口蹄疫を比較して-

北海道大学

迫田 義博

教育講演 〈真菌と寄生虫〉[14:45 ~ 16:15]

座 長:杉山 和良(国立感染症研究所)

- | | | |
|-------|----------|-------|
| 1)真菌 | 国立感染症研究所 | 宮崎 継義 |
| 2)寄生虫 | 国立感染症研究所 | 野崎 智義 |

一般演題 [16:15 ~ 17:30]

座 長:篠原 克明(国立感染症研究所)

- | | | |
|----------------------------------|--------------|-------|
| 1)突風による実験室の室圧変動とその抑制に関する研究 | ダイダン株式会社 | 古川 悠 |
| 2)病原体保管庫用電子南京錠 | 国立感染症研究所 | 篠原 克明 |
| 3)感染性物質カテゴリーB輸送用容器使用の現状と課題 | 結核予防会結核研究所 | 鹿住 祐子 |
| 4)病原体輸送容器に対する消毒・滅菌処理の影響に関する検討 | 国立感染症研究所 | 伊木 繁雄 |
| 5)高圧蒸気滅菌処理の条件と温度に関する検討 | 国立感染症研究所 | 伊木 繁雄 |
| 6)BSCの作業者の安全性試験におけるKI-Discus法の評価 | 日本エアーテック株式会社 | 大塚 陽介 |

懇親会 [18:00 ~ 21:00]

会場:パシフィコ横浜 2F ハーバーラウンジB

機器等 展 示 [10:00 ~ 18:00]

会場:F 2 0 5, 2 0 6 隣接ロビー

会 場:パシフィコ横浜 アネックスホール F 2 0 5, 2 0 6

第 2 日 目:12月7日(火)

受 付:9時00分より

パネルディスカッション <日本バイオセーフティ学会の明日を考える：バイオセーフティ学会に期待する役割>

[10 : 00 ～ 12 : 00]

座 長:黒澤 努(大阪大学) 倉根 一郎(国立感染症研究所)

- | | | | |
|-------------------|----------|----------|--------|
| 1) 医真菌学の視点から (仮) | 日本医真菌学会 | 千葉大学 | 亀井 克彦 |
| 2) 感染症学の視点から (仮) | 日本感染症学会 | 東邦大学 | 舘田 一博 |
| 3) ウイルス学の視点から (仮) | 日本ウイルス学会 | 北海道大学 | 有川 二郎 |
| 4) 寄生虫学の視点から (仮) | 日本寄生虫学会 | 帯広畜産大学 | 河津 信一郎 |
| 5) 衛生動物学の視点から (仮) | 日本衛生動物学会 | 国立感染症研究所 | 小林 睦生 |

緊急講演 [13 : 30 ～ 14 : 30]

座 長:相楽 裕子(横浜市立市民病院)

耐性菌 (仮) 東北大学大学院 賀来 満夫

セッションⅡ <産学連携とバイオセーフティ> [14 : 30 ～ 16 : 30]

座 長:西條 政幸(国立感染症研究所) 有川 二郎(北海道大学)

- | | | |
|--|------------------|-------|
| 1) ワクチン製造企業におけるバイオセーフティ対策 (仮) | 化学及血清療法研究所 | 倉永 雅彦 |
| 2) 魚介類の病原微生物研究におけるバイオセーフティ対策 (仮) | 東京海洋大学 | 青木 宙 |
| 3) 動物医薬品検査所の業務とバイオセーフティ | 動物医薬品検査所 | 中村 成幸 |
| 4) 医薬品工場におけるバイオセーフティシステムのメンテナンスの概要 | 株式会社 ヤシマ・エコ・システム | 北林 厚生 |
| 5) 微生物研究とワクチンなどを製造する企業におけるバイオセーフティのあり方 (仮) | 国立感染症研究所 | 駒瀬 勝啓 |

機器等 展 示 [10 : 00 ～ 15 : 40]

会場:F 2 0 5, 2 0 6 隣接ロビー

機器等展示出展社 (7 社)

アゼアス株式会社

家田貿易株式会社

株式会社スギヤマゲン

トレンドサイン株式会社

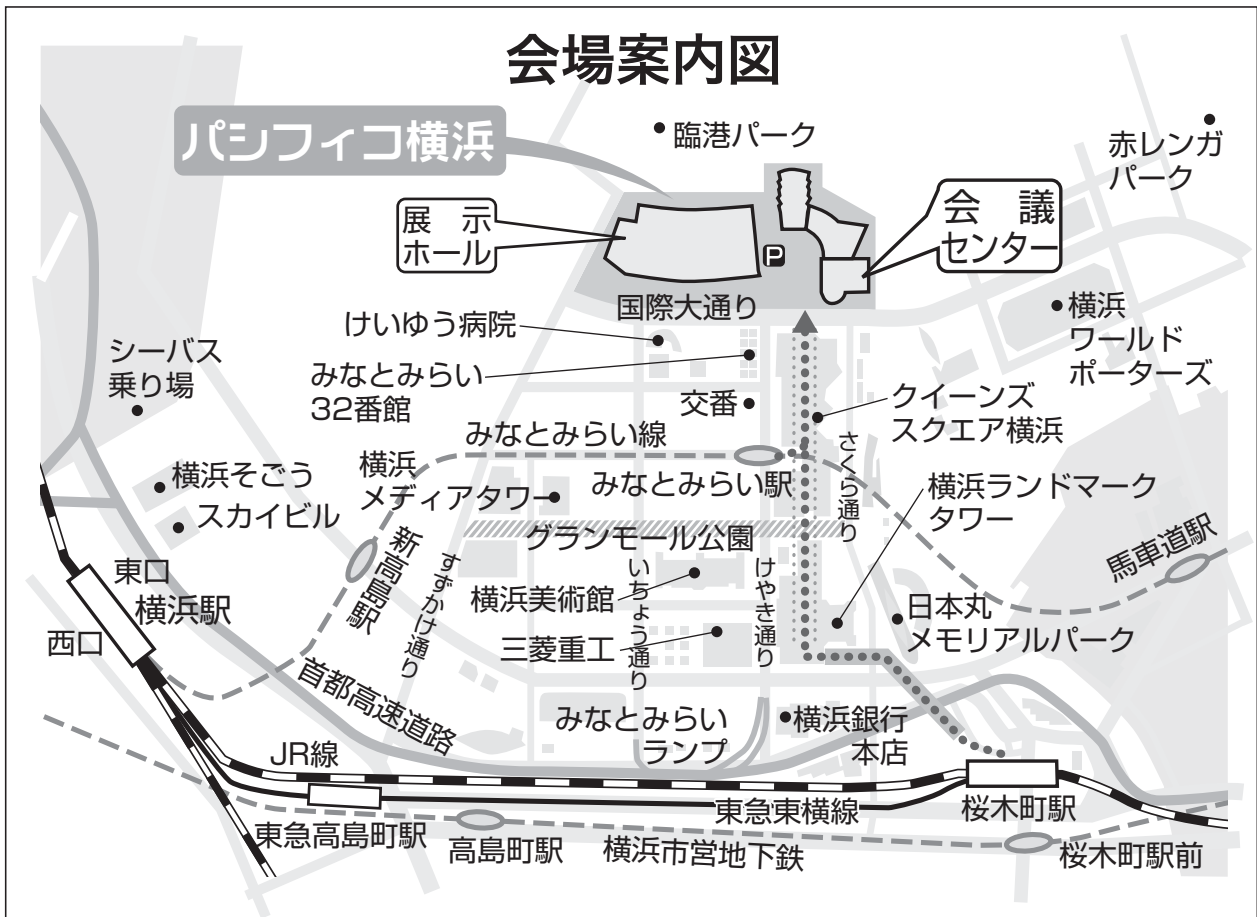
日本エアータック株式会社

日立アプライアンス株式会社

ヤマトシステム開発株式会社

(50 音順)

会場案内図



第10回日本バイオセーフティ学会総会・学術集会事務局
(第10回集会事務局)
〒162-8640 新宿区戸山1丁目23番地1号
国立感染症研究所バイオセーフティ管理室内
TEL 03-5285-1111
FAX 03-5285-1184
E-mail s-iki@nih.go.jp

学会事務局：
国立感染症研究所バイオセーフティ管理室内
〒162-8640 新宿区戸山1丁目23番地1号
TEL 03-5285-1111
FAX 03-5285-1184
E-mail ksugi@nih.go.jp
<http://www.nih.go.jp/niid/meetings/jbsa/gakkaiannai03.html>